



令和7年度 熊本市立富合小学校経営全体構想図

富合教育の基本理念



「和」は、学校・家庭・地域が常に子どもを中心に
して思いやりを育んでいこうとする精神である。
校章は、「富」の字を三羽の雁が囲み、三本のペンは、
児童が共に学業に励む姿を象徴している。

富合小中一貫教育の目標
ふるさと富合を愛し、未来に向かって主体的に学び行動する子どもたちの育成

学校教育目標

校訓：【 賢く 仲良く 逞しく 】

めざす学校像

- 明るく、活気のある学校
- 保護者・地域が信頼を寄せる学校
- 働きがい（やりがい）のある学校

めざす子ども像

- よく学ぶ賢い子ども
- 相手を大切にできる子ども
- 心身ともにたくましい子ども

めざす教職員像

- 授業づくりに励む教職員
- 児童理解に努める教職員
- みんなに信頼される教職員

経営の基本方針

- ◇よい授業づくり ◇よい職場づくり

よい授業づくり

授業で子どもを育てる・変える

知

- 各教科等の特質をとらえた教材研究・授業実践
- 基礎・基本の確実な定着
- 個に応じた指導・支援
- ICTの効果的な活用
- 話を聴く態度の育成
- 望ましい学習習慣の形成
- 読書活動の充実

賢く

徳

- 自己を見つめ、生き方について考える道徳の時間の充実
- ふるさとを愛する子どもを育てる「とみあい学習」
- いじめをしない、させない判断力、実行力
- 自尊感情、自己有用感を育む授業
- 認め合い、学び合い、励まし合う集団づくりへ向かう授業

体

- 運動に親しみ体力を高める体育の授業
- 良い生活習慣を身に付ける健康教育
- 安全に過ごす判断力
- 授業と給食の時間の関連
- 粘り強く取り組む授業
- 規範意識を育む授業

主体的・対話的で深い学び

教師と児童・保護者の信頼関係

授業づくりに集中できる学校風土

安心で安全な教育環境の維持・整備

特別支援教育

人権教育

生徒指導

基本的な生活習慣

言語活動の充実

思考力・判断力・表現力の育成

言語環境の整備

文字言語・音声言語

仲良く

- 相手を大切にできるやさしい言動
- 礼儀を大切に、気持ちのよいあいさつ

今年度の重点生活目標

逞しく

- 食べ物を大切に
- 自分の物、学校の物を大切に

道徳教育の重点項目：「節度、節制」「親切、思いやり」「礼儀」

学級・学年経営の充実

- 居場所と心のケア、集団づくり
- 主任を中心に情報共有と共通実践

小中一貫教育の推進

- 児童・生徒の交流、職員の交流
- 「とみあい学習」の充実 ○中1ギャップの解消

全ての教育活動

組織（チーム）で対応

よい職場づくり

働き方改革

家庭（PTA）・地域との連携・協働

